



中学生が海藻で特産品づくり

能登から世界へ
「なまめ、はじめよう」里海研

松波中学校では昨年度より、海の生物と環境を学ぶプログラムに取り組んでいます。現在3年生になる生徒たちは、昨年、赤崎海岸にて、海藻や漂着海洋ごみの調査を行い、能登町の海の特徴、近年起こっている環境変化について学びました。今年度は、これまでに授業で自分たちが調べてきたことを、町の人たちにも発信しようと考え、「能登の海藻をつかった特産品づくり」に挑戦しています。

新しい海藻ふりかけをつくらう

今回の取り組みでは、地域の食材や料理に詳しいフードコーディネーターの瀬川しのぶさんにアドバイスをいただき、生徒たちの手で「海藻ふりかけ」をつくることになりました。授業では、海藻の加工の仕方、味のつけ方、配合

の仕方などについて、瀬川さんに詳しく教えていただきました。

用意した材料は、乾燥ホンダワラ(神馬草・ギバサ)、スルメ、ワカメ、ゴマ、干しシイタケ、乾燥梅干し、海洋深層水の塩などです。ゴマと乾燥梅干し以外は、すべて能登産のものです。ちな



すり鉢でホンダワラをすり潰す

みにスルメや干しシイタケなどの材料を粉砕する下準備については、イカ加工専門の和洋商店にご協力いただきました。

今回の主役は海藻なので、ホンダワラの味を生かすように材料を配合することを考えました。生徒たちは5つのグループに分かれて、各グループで配合の異なるふりかけを試作しました。ホンダワラは太い軸を取り除き、フライパンで3分ほど乾煎(かじ)りし、すり鉢で粉状にします。スルメは細かく粉砕された状態のものに、醤油と砂糖を加え、煎って味をつけました。調理室に充滿する煎ったホンダワラの香ばしい匂いに、生徒たちも「おいしいふりかけができそう」と期待をふくらませています。

水産資源として 海藻を知ると、伝えること

こうして完成した試作品は、炊きたてのごはんとともにみんなで試食しました。生徒たちは5種類のふりかけを食べ比べながら、「海藻と塩味のバランスが良い」「梅の味が少し加わった方が、海藻とあう」など意見を出し合い、材料の配合を記録しました。



味のバランスを考えて材料を混ぜる

今後の授業では、オリジナル海藻ふりかけのレシピを完成させ、来年2月を目標に商品として出展できるように、パッケージ用のラベルや海藻の紹介パネルなどをつくる予定です。生徒たちは、オリジナル海藻ふりかけとともに、海の環境を知り、持続的に資源を活用する重要性を伝えたいと考えています。能登の恵みがつまった松波中の海藻ふりかけ、みなさんどうぞご期待ください。

(能登里海教育研究所 木下靖子)

能登高校魅力化プロジェクト・まちなか鳳雛塾

ほうすう

■第二回英語検定の結果と、これからの英語について

10月5日に実施した英検の結果が返ってきました。今回はなんと、各級合わせて8人もの合格者が！ Congratulations!! みなおめでとう!! 一朝一夕では身につかない総合的な英語力。従来の英語教育ではリーディングが重視されてきました。それゆえ直前に英単語や英文法を詰め込んで、なんとか対応することも出来ましたが、これからはそうもいかなそうです。

今後はリーディング(R)に加えて、リスニング(L)・ライティング(W)・スピーキング(S)の4技能が総合的に評価される場合が多くなります。来年度から新たに実施される「大学入試共通テスト」(日々ニュースを騒がせていますが…)では、RとLが半々の割合で評価されます(これまでのセンターではR:L=8:2)。「直前に詰め込む」や「受験期になってから頑張れば

いいや」はもう通じません。Lの力は、毎日少しずつ、長く続けることで身につきます。逆にいうと、しっかり勉強した人・していない人との間で、差が付きやすいということ…!

高2の皆さん、もうそろそろ対策はじめない間に合いませんよ。高1や小中学生の皆さん、いまから始めておいたら、かなり余裕をもって受験に望めますよ。というわけで、オンライン英会話等の環境があるまちなかをドンドン使って、一緒に英語力を伸ばしていきましょう。



Web英会話の様子

■最近のまちなか鳳雛塾の様子

中学生も受験シーズンに入り、クラスがある日以外でも塾に来て勉強する中学3年生が目立ちはじめました。高校2年生の中でも、それぞれの目標を意識し始めてか、塾に来る頻度の上がった生徒が見られます。また、高校3年生の中には推薦の願書製作に取り組み、自分がなぜそれをしたいのかという理由を徹底して考え、他者に伝わるような言葉で文章化しています。自分の将来の目標を見つけることだけでなく、その目標立てに理由を付けるというのも、なかなか難しいことだと思います。

自分がしたいことに対して疑問を投げかけることは怖くもあり、面白くもあると思います。なぜ怖いのかといえば、例えば、理由はどこまででも後退してしま

いそうで、自分のしたいことに根源的な理由なんてものがあるのかと思ってしまうから。また、考える過程でふと、大事な理由が消えてしまうなんてこともあるのかもしれない。それによって、したかったはずのことがしなくてもいいことになってしまうのではないかと考えてしまうかもしれないから。一方でなぜ面白いのかといえばこの問いがどこまでも自分事であるから。どんなに怖くても、その面白さがあるだけで、自分のしたいことについて考えるのはきっと価値のあることだと私は思います。生徒には(また私も他人事ではなく)是非そこに(暫定的であれ)自分の納得のいく答えを見つけてほしいと思います。

(まちなか鳳雛塾スタッフ 山元聖也)

12月のまちなか鳳雛塾スケジュール

塾生の保護者や入塾を考えている方は、随時見学可能です。お気軽にご相談ください。

受講対象者	月	火	水	木	金	土
全学年	16:00~22:00 自律学習開放					
高校生	16:00~22:00	16:00~22:00	16:00~22:00	16:00~22:00	16:00~22:00	14:00~ 22:00 自律 学習開放
中学3年生		19:30~21:00 一斉演習日			19:30~21:00 一斉演習日	
中学1・2年生	19:30~21:00 一斉演習日			19:30~21:00 一斉演習日		
小学4~6年生	16:30~18:00 一斉演習日		16:30~18:00 一斉演習日			

- 塾生であれば、開塾時間中はいつでも自習することができます。
- 開塾時間…月~金曜16:00~22:00、土曜14:00~22:00(日・祝は閉塾)
- 小中学生は各クラスごとに定員あり。中学生クラスは全学年定員に達しており、募集を停止しております。
- 毎月29~31日は一斉演習を原則休講。自律学習開放は行っています。

まちなか鳳雛塾 (ひかり電話のため局番が「84」です。)
☎ 0768-84-5282 受付時間 月~金の16:00~22:00

まちなか鳳雛塾 検索
まちなか鳳雛塾で検索!!
https://hosujuku.wixsite.com/machinaka

